

スパジアム ジャパン



株式会社 **イチケン**

証券コード:1847



第**93**期 株主通信

2018年4月1日~2019年3月31日



アパホテルプライド(国会議事堂前)

ザ・ビー浅草

イトーヨーカドー食品館 上大岡店



# トップインタビュー

## ごあいさつ



代表取締役社長  
長谷川 博之

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第93期における営業のご報告にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

私どもは、『品質の向上と安全の徹底に努め、いかなるときもクリエイティビティを発揮し、商業空間事業を通じ、快適で豊かな社会の実現をめざします』という経営理念のもと、皆様の日々の営みに「より豊かで快適な暮らし空間」をご提案させていただくことを通じて企業価値を高めてまいりたいと考えております。

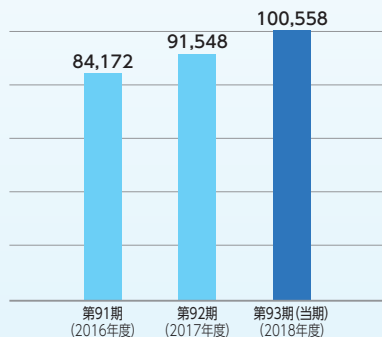
当期における建設業界を取り巻く環境は、首都圏を中心として公共投資や民間設備投資が堅調に推移しているものの、建設資材の価格上昇が鮮明になってきております。また建設業就業者の減少等から、生産性の向上を目指した取り組みの推進が課題となっております。

こうした状況のもと、当社は、経営課題である「建設事業の売上高減少に備えた安定した収益基盤の構築」を実現すべく、幅広い民間事業者の需要に加えて官公庁への受注活動にも積極的に取り組むとともに、中期経営計画に掲げた重点施策にも着実に取り組んでまいりました。

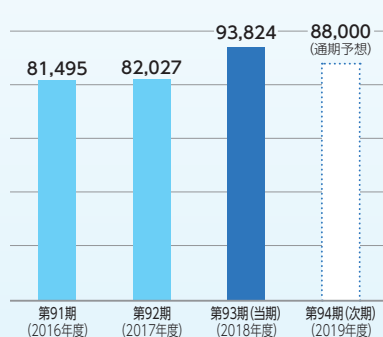
株主の皆様のご期待に応えるべく、社員一同一丸となってさらに努力してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

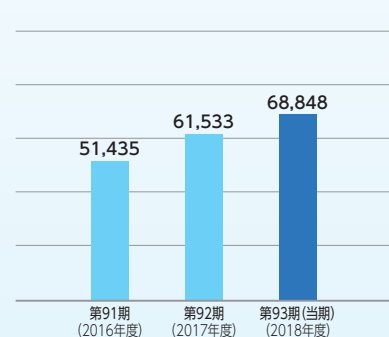
### 受注高 (単位：百万円)



### 売上高 (単位：百万円)



### 手持工事高 (単位：百万円)



**Q** 当期の決算のポイントについて教えてください。

**A** 売上高は増加したものの、完成工事総利益の減少により減益となりました。

当期の業績につきましては、受注高は1,005億5千8百万円(前期比9.8%増)、売上高は938億2千4百万円(前期比14.4%増)、手持工事高は688億4千8百万円(前期比11.9%増)となりました。

損益につきましては、完成工事高は増加したものの完成工事総利益が減少したことなどから、営業利益は46億1千8百万円(前期比6.3%減)、経常利益は45億9千万円(前期比7.3%減)となりました。

また、固定資産売却益3百万円を特別利益に、固定資産売却損1千7百万円を特別損失に計上したことなどにより、当期純利益は31億5千7百万円(前期比11.2%減)となりました。

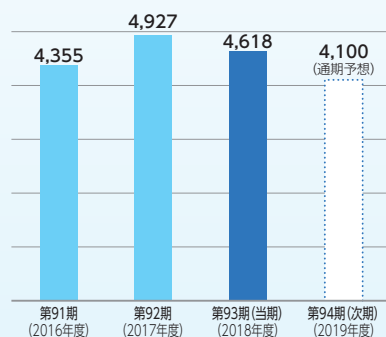
当期における財政状態は、資産合計が前期末に比べ40億3千1百万円増加し、586億6千9百万円となりました。主な要因は、完成工事高の増加にともなう完成工事未収入金の増78億5千2百万円であります。

負債合計は前期末に比べて、15億円増加し、388億7千1百万円となりました。主な要因は、工事未払金の増19億6千万円であります。

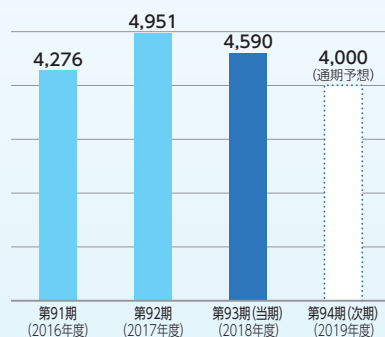
純資産合計は、前期末に比べ25億3千1百万円増加し、197億9千7百万円となりました。主な要因は、当期純利益の計上などにともなう利益剰余金の増25億7千7百万円であります。

以上のとおり、前期比では減益となりましたが、売上高、各利益とも業績予想を上回る結果となりました。

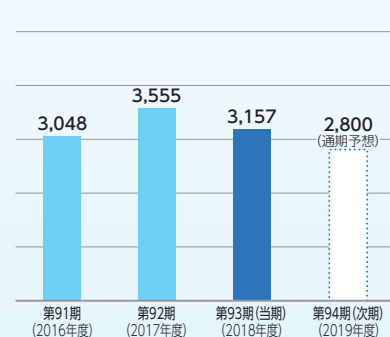
**営業利益** (単位：百万円)



**経常利益** (単位：百万円)



**当期純利益** (単位：百万円)



# トップインタビュー

**Q** 中期経営計画の最終年度を迎えるにあたり、今後の見通しを教えてください。

**A** 最終年度の経営目標を上回る業績を達成できる見込みです。新たな中期経営計画の策定にも取り組んでまいります。

当社は、第94期(次期)を最終年度とする中期経営計画を達成するため、「技術提案力の強化」、「採算性と生産性を重視した取り組みの強化」、「不動産事業の活性化」、「新規事業への取り組み」、「マネジメント力の向上」の5つの重点施策を掲げて、最終年度の経営目標の達成に向けて取り組んでおります。

既に公表させていただいておりますとおり、次期の

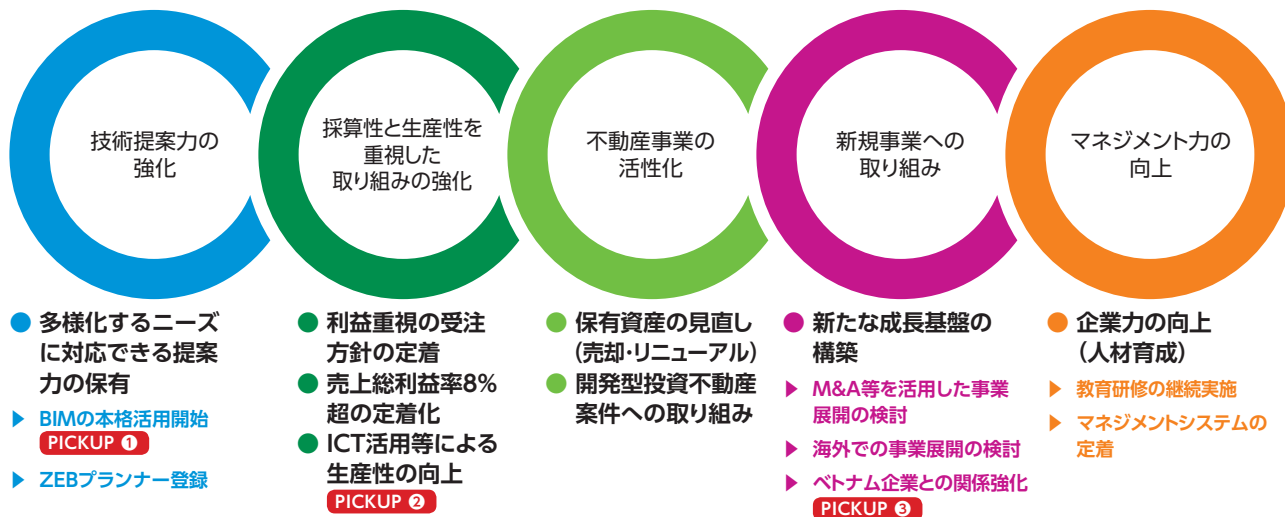
業績は、目標数値を上回る、売上高880億円、営業利益41億円、経常利益40億円と予想しております。

なお、当期において実施いたしました重点施策の一例を下図及び次頁にてご紹介いたします。今後も引き続き、計画に沿って重点施策の実現に取り組んでまいります。

また、次期に中期経営計画の最終年度を迎えるにあたり、当社のガバナンス体制、資本政策や後継者の育成計画などの経営上のさまざまな課題を意識しつつ、次期において新たな中期経営計画の策定に取り組んでまいります。

今後も株主の皆様のご期待と信頼に応えられるようまい進してまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

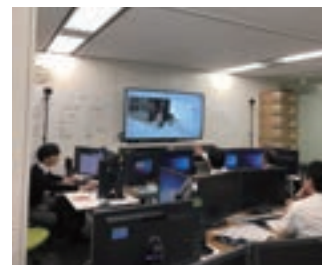
## 重点施策(主要項目)





### PICKUP ① BIMの本格活用開始

2019年4月より、BIMの本格活用を開始しました。当社が設計及び施工の両面で関与するプロジェクトで、実際にBIMの利用が始まっています。取引先や協力会社の連携のもと、BIMの利用範囲をさらに拡大させてまいります。



### PICKUP ② ICT活用等による生産性の向上

当社はICT機器の積極的な活用により生産性向上と働き方改革を推進しております。当期に導入しましたICT機器活用策の一部をご紹介します。

#### ●現場作業所における活用策

- タブレット端末を活用した工事記録の省力化システムの導入  
⇒ 品質・安全の向上と業務の省力化
- 3Dスキャナー計測器の導入とBIMとの連動  
⇒ 測量業務の内製化とBIM連動による効率化

#### ●オフィスにおける活用策

- RPA(Robotic Process Automation)の導入  
⇒ 定型作業の自動化による省力化と精度向上



### PICKUP ③ ベトナム企業との関係強化

当社と協力関係にある“AZB JOINT STOCK COMPANY”社が、高い品質を求める日系企業からの設計業務を受注できるよう、同社を日本に招き、当社施工物件の視察を含む技術指導を行いました。

今後も“AZB JOINT STOCK COMPANY”社と相互協力関係を深め、ベトナム国内での新たな商機を見いだせるよう努めてまいります。



# イチケンが創造する豊かで快適な『暮らし空間』

## ホテル



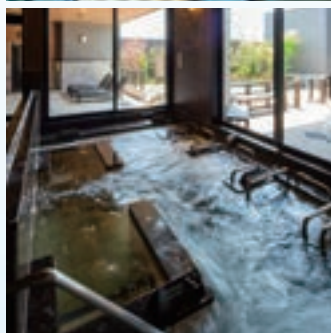
**アパホテルプライド  
〈国会議事堂前〉**  
(東京都千代田区)

竣工 2019年3月

構造 S造 17階建

延床面積 8,222㎡

## 温浴施設



**新宮温泉ふくの湯**  
(福岡県糟屋郡)

竣工 2019年3月

構造 S造 2階建

延床面積 6,403㎡

## ホテル



**ザ・ビー浅草**  
(東京都台東区)

竣工 2018年10月

構造 RC造 12階建

延床面積 5,562㎡

# の一部をご紹介します。

## 温浴施設



**スパジアム ジャパン**  
(東京都東久留米市)

竣 工	2019年2月
構 造	S造 5階建
延床面積	12,900㎡

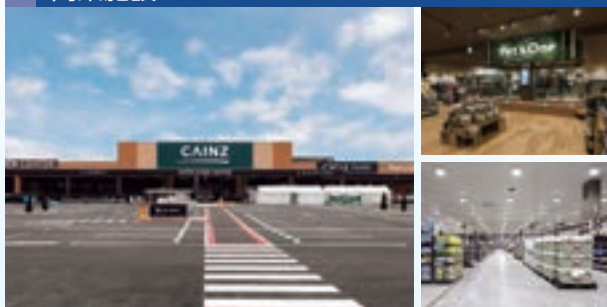
## マンション



**ファーストレジデンス  
須磨海浜公園**  
(兵庫県神戸市)

竣 工	2019年2月
構 造	RC造 10階建
延床面積	5,770㎡

## 商業施設



**カインズ幕張店**  
(千葉県習志野市)

竣 工	2019年2月
構 造	S造 2階建
延床面積	19,105㎡

## マンション



**パークアクシス  
西馬込**  
(東京都大田区)

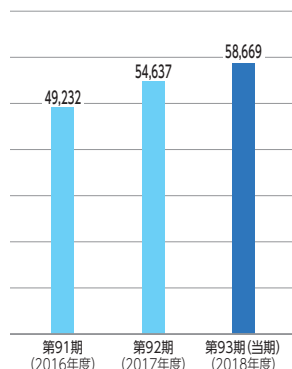
竣 工	2019年2月
構 造	RC造 5階建
延床面積	2,097㎡

# 財務情報(要約)

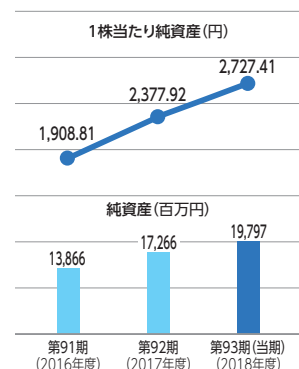
貸借対照表		(単位:百万円)	
科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在	
<b>資産の部</b>			
流動資産	53,412	50,338	
固定資産	5,256	4,299	
有形固定資産	2,096	1,012	
無形固定資産	214	204	
投資その他の資産	2,945	3,082	
<b>資産合計</b>	<b>58,669</b>	<b>54,637</b>	<b>ポイント①</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	35,213	33,859	
固定負債	3,657	3,512	
<b>負債合計</b>	<b>38,871</b>	<b>37,371</b>	<b>ポイント②</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本	19,265	16,687	
資本金	4,321	4,321	
資本剰余金	206	206	
利益剰余金	14,761	12,183	
自己株式	△24	△24	
評価・換算差額等	494	540	
新株予約権	38	38	
<b>純資産合計</b>	<b>19,797</b>	<b>17,266</b>	<b>ポイント③</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>58,669</b>	<b>54,637</b>	

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を当期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

## 総資産 (単位:百万円)



## 純資産/1株当たり純資産



※ 第91期につきましては、期首に株式併合(5株を1株に併合)が行われたと仮定し、1株当たりの純資産の額を記載しております。

### ポイント① 資産合計

資産合計は前期末に比べ40億3千1百万円増加し、586億6千9百万円となりました。主な内容は、受取手形・完成工事未収入金が99億4千4百万円増加した一方、現金預金が98億3千万円減少したことであります。

### ポイント② 負債合計

負債合計は前期末に比べ15億円増加し、388億7千1百万円となりました。主な内容は、支払手形・工事未払金が32億6千6百万円増加したことであります。

### ポイント③ 純資産合計

純資産合計は前期末に比べ25億3千1百万円増加し、197億9千7百万円となりました。主な内容は、利益剰余金が前期に係る期末配当により5億7千9百万円減少したものの、当期において当期純利益を31億5千7百万円獲得したため、25億7千7百万円増加したことであります。



## 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日	自 2017年4月 1 日 至 2018年3月31日
売上高	93,824	82,027
売上原価	86,721	74,684
売上総利益	7,103	7,342
販売費及び一般管理費	2,484	2,415
営業利益 <b>ポイント④</b>	4,618	4,927
営業外収益	37	78
営業外費用	65	54
経常利益 <b>ポイント⑤</b>	4,590	4,951
特別利益	7	253
特別損失	26	326
税引前当期純利益	4,570	4,878
法人税、住民税及び事業税	1,355	1,258
法人税等調整額	58	65
当期純利益 <b>ポイント⑥</b>	3,157	3,555

## キャッシュ・フロー計算書

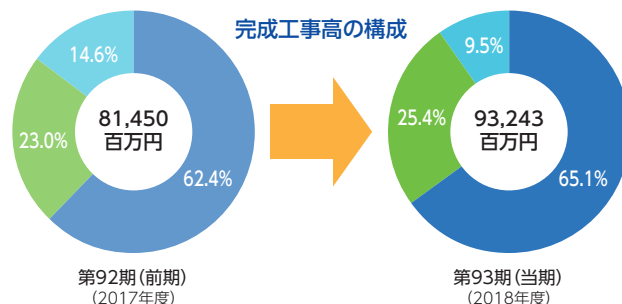
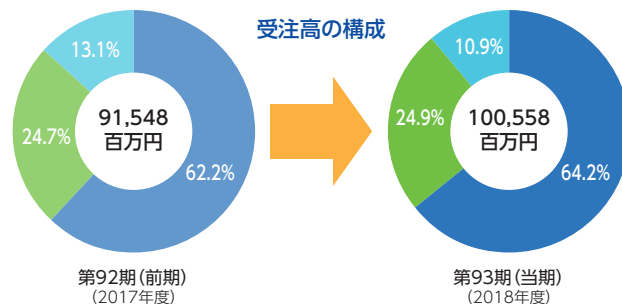
(単位:百万円)

表示区分	当期	前期
	自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日	自 2017年4月 1 日 至 2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,080	12,299
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,165	570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△584	△335
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,830	12,534
現金及び現金同等物の期首残高	21,593	9,058
現金及び現金同等物の期末残高	11,762	21,593

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 建設事業の概況

■商業施設 ■住宅 ■その他

**ポイント④ 営業利益**

完成工事高は増加したものの、完成工事総利益が減少したことなどから、営業利益は、前期比6.3%減の46億1千8百万円となりました。

**ポイント⑤ 経常利益**

経常利益は、営業利益の減少等により、前期比7.3%減の45億9千万円となりました。

**ポイント⑥ 当期純利益**

固定資産売却益3百万円を特別利益に、固定資産売却損1千7百万円を特別損失に計上したことなどにより、当期純利益は前期比11.2%減の31億5千7百万円となりました。

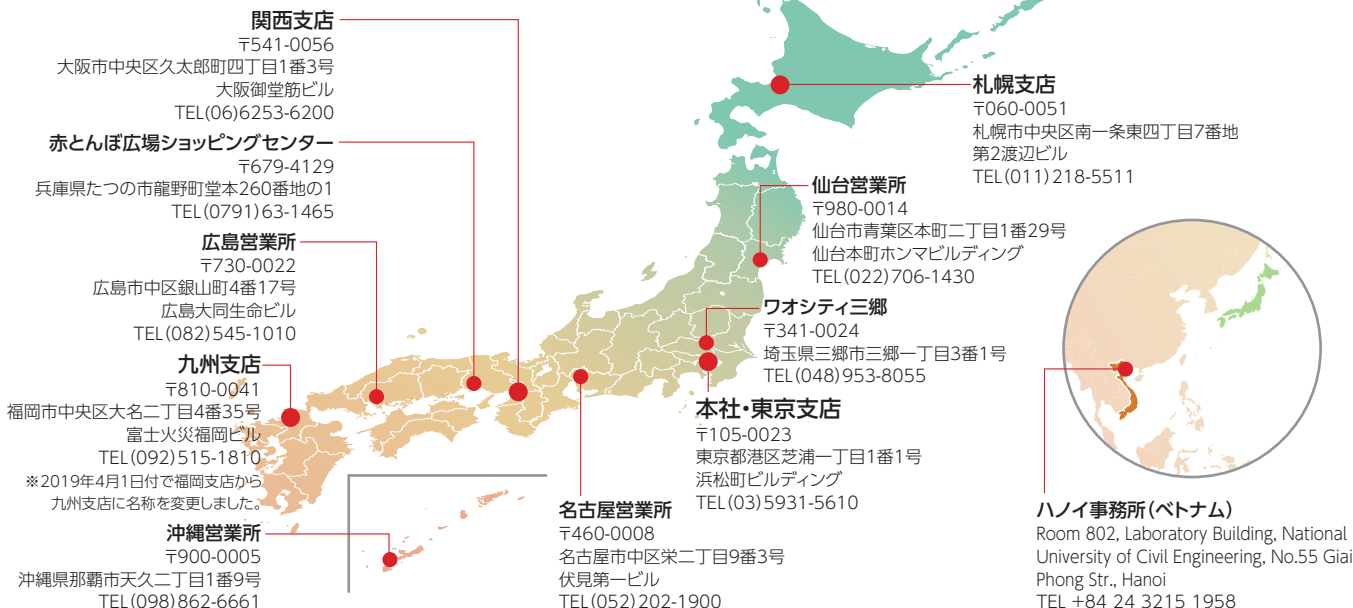
## 会社概要

(2019年3月31日現在)

商号	株式会社イチケン
創業	1930年6月
資本金	43億2,167万2,065円
営業種目	総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロッパ―事業、都市環境整備事業、複合商業施設企画・設計・施工・監理、専門店舗企画・設計・施工・監理
従業員数	624名
取引銀行	三井住友銀行 三菱UFJ銀行 東日本銀行 他

## 事業所一覧

(2019年6月26日現在)



## 役員

(2019年6月26日現在)

### 取締役および監査役

代表取締役社長	長谷川 博之	取締役(社外)	伊知地 俊人
取締役	西出 英雄	常勤監査役	渡辺 直之
取締役	佐々 英昭	監査役(社外)	西村 正明
取締役	湯ノ口 智治	監査役(社外)	吉識 至孝
取締役(社外)	藤田 進	監査役(社外)	小川 真人
取締役(社外)	武内 秀明		

### 執行役員

社長執行役員	長谷川 博之	執行役員	奥田 育久
専務執行役員	西出 英雄	執行役員	田中 実
常務執行役員	佐々 英昭	執行役員	中村 晃
常務執行役員	湯ノ口 智治	執行役員	明石 寛
常務執行役員	野崎 晃	執行役員	小谷 実弦
常務執行役員	磯野 慶治	執行役員	豊島 昭義
執行役員	濱野 明		

(2019年3月31日現在)

## 株式の状況

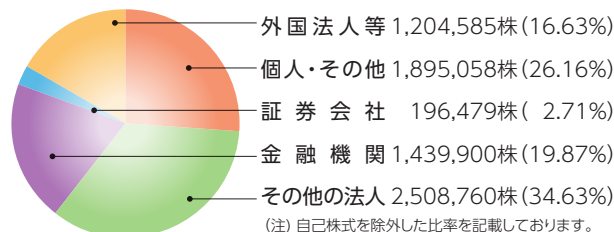
発行可能株式総数	22,240,000株
発行済株式の総数 (自己株式23,618株を含む)	7,268,400株
株主数	3,180名

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社 マルハン	2,342,800	32.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	406,600	5.61
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	291,513	4.02
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	253,578	3.50
株式会社 三井住友銀行	199,200	2.74
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	184,900	2.55
全国一栄会持株会	164,900	2.27
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.07
森 治	121,200	1.67
株式会社 三菱UFJ銀行	118,400	1.63

- (注) 1. 持株数上位10名の株主について記載しております。  
 2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。  
 3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

## 所有者別株式分布の状況



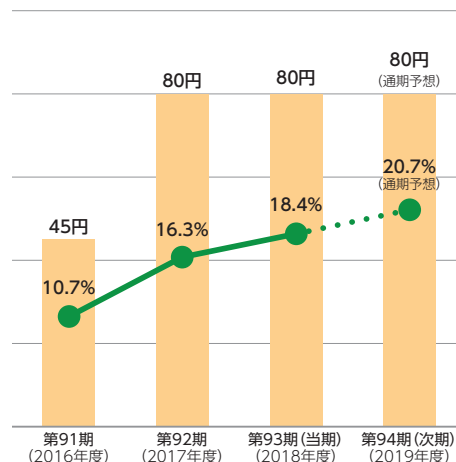
## ● 株主還元の様況

当期の期末配当金は、1株当たり80円とさせていただきます。

当社は、事業の成長・拡大及び財務基盤の安定化による企業価値の向上と、株主の皆様への直接的な利益還元である配当の安定的な実施に重点を置き、利益の配分に関しましては、今後の成長・拡大に備えた内部留保の充実を考慮して決定することを株主還元の基本方針としております。

次期(第94期)の期末配当につきましては、上記の基本方針及び次期の業績予想数値を勘案し、当期と同額の1株当たり80円を予想しております。

## 1株当たり配当金と配当性向の推移



※ 第91期の期首に株式併合が行われたと仮定し、上記の配当金の額を記載しております。

## 当社ホームページのご案内

<http://www.ichiken.co.jp>

当社ホームページでは、ニュースリリースをはじめ、詳しい事業案内やIR情報など充実した情報を適時、掲載しています。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 配当金受領株主確定日 毎年3月31日 なお中間配当を実施する場合の株主確定日は毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1番地1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告により行います。 (当社ホームページ) <a href="http://www.ichiken.co.jp">http://www.ichiken.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。

### お知らせ

#### ▶株式に関する住所変更等のお申出先について

1. 証券会社の口座に株式をお持ちの株主様  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
2. 特別口座に株式をお持ちの株主様  
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### ▶未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。



株式会社 **イチケン**

〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目1番1号 浜松町ビルディング  
電話(03)5931-5610 (9:00~18:00、土・日・祝日・年末年始を除く)

